

山梨県初の総合学科高校、
夢をかなえる8系列。
好奇心旺盛な君、可能性をひろげたい君、
一緒に学んでみませんか？
私たちのこと、知ってほしくて作りました。
甲府城西高校の広報誌「**KJ**」です。



復活！ 第10回吹奏楽部定期演奏会



特集 3年次生の進路状況

甲府城西高校の今を伝える **KJ** 通信です。

◆進路実現・資格取得に頑張った3年次生◆

受験体験記

16期生ほとんどの生徒の進路が決定し、卒業後の生活に向けて準備を始めています。進路実現に向けて頑張った3年次生の声を紹介します。

■ 都留文科大学文学部比較文化学科合格 長沼 磨輝（人文社会系列・語学部・甲府南西中出身）

私は幼い頃から英会話を学んでおり、世界中を旅することが夢でした。家族や友人と海外旅行をする中で、もっと世界の文化を学びたいと思うようになり、2年次の夏に都留文科大学比較文化学科に進学することを決意しました。担当の先生による小論文指導、土曜日の言語力講座など厳しい指導に涙を流してしまうこともありましたが、こうして合格できたのは共に頑張る仲間や多くの先生の支えがあったからだと思います。甲府城西高校は推薦入試の指導が手厚く、親身になって相談に乗って下さる先生も多く、本当に感謝しています。卒業後も、一日一日を大切に、充実した大学生を送りたいと思います。

■ 神奈川大学法学部法律学科合格 佐久間 直（人文社会系列・サッカー部・生徒会本部役員・櫛形中出身）

私は将来、警察官になりたいと考えています。そのためには法律を学ぶ必要があると考え、神奈川大学への進学を決めました。高校三年間は、サッカー部に所属し、生徒会本部役員としても活動しました。限られた時間の中で勉強に励み、入学前の自分よりも一回りも二回りも大きく成長することができました。甲府城西高校に入学したからこそ、今の自分があると思います。友人、先生、環境の全てが充実していた三年間でした。ありがとうございました。大学入学後も頑張ります。

■ 山梨県歯科衛生専門学校合格 若杉 桃子（自然科学系列・竜王北中出身）

私は高校2年生の頃から歯科衛生士になりたいと思い、合格を目指し頑張ってきました。学校の授業では、先生が黒板に書かないことでも自分なりに分かりやすくノートにまとめたり、家庭学習では、その日に習ったことの要点をまとめ、定期試験の際に復習しやすいようにと工夫しました。授業内容を全て覚えようという意識ではなく、一つでも良いから確実に覚えるという気持ちで取り組んできました。これからも高校で取り組んできたように、着実に勉強する努力を進学先でも続けたいと考えています。

■ 株式会社オギノ内定 飯田 真央（ビジネス会計系列・美術部・甲府北中出身）

私は1年次から卒業後の進路は就職と決めていました。そして1年次のインターンシップの体験がきっかけで販売職に興味を持つようになりました。希望の職種に就職するために、教科の学習に力を入れるとともに、様々な資格取得にチャレンジしてきました。今年の就職試験では、高校生の採用が10年ぶりということで、過去の試験問題を参考にすることができず、学科や面接試験の対策に苦労しました。先生方や友人が支えてくれたおかげで無事内定をいただくことができました。4月からは社会人になります。新たな気持ちで頑張っていきたいと思います。



16期生（平成26年度卒業生徒）進路合格内定状況

山梨県立甲府城西高等学校
平成27年1月13日現在

	大 学		短期大学		看護医療学校		専門学校		就 職	
	国公立	私立	公立	私立	公立	私立	公立	私立	県内	県外
男子	2	26	2	2	0	7	7	27	33	1
女子	4	16	0	19	1	15	6	54	28	2
合計	6	42	2	21	1	22	13	81	61	3
	48		23		23		94		64	

■ 資格取得に頑張った3年次生

今年も多くの生徒がさまざまな資格を取得しました。家庭・工業・情報商業系の資格取得に励み、成果を上げた生徒を紹介します。

■ 根津 美波（山梨学院短期大学食物栄養科栄養士コース合格・福祉生活科学系列・家庭部・石和中出身）

私は、高校生活の中で様々な資格取得に挑戦しました。特に食物調理技術検定には力を入れてきました。栄養バランスや彩りなどを考えて献立作成をし、時間内に調理することはとても大変でした。合格を目指し、家や学校で毎日のように練習をしました。大変でも頑張りが続けたことができたのは、大好きな料理に関する検定だったからです。自分の好きな事を資格取得という形で証明できた経験を通して、大きな自信を得たと同時に、諦めず努力し続けることの大切さも学ぶことができました。短大進学後も進んで資格取得に挑戦し、多くの事を学び続けていきたいと思います。

■ 河住 昌俊（株式会社 NTT-ME 内定・エレクトロニクス系列・野球部・甲府東中出身）

私は、希望の就職先で高校時代に身につけた技術をいかしたいと考え、資格取得に力を入れてきました。電気・電子に関する資格取得を目指しましたが、不器用であった私は、手先の細かい作業が主になる実技試験にとても苦戦しました。しかし、不器用なりに誰よりも練習の数を多くこなすよう努力して、電子機器組み立て3級、第2種電気工事士などの資格を取得することができました。本校では、様々な資格取得が可能です。自分の将来の幅を広げるためにも、在校生や新入生の皆さんはぜひ多くの資格取得に励んで下さい。

■ 名取 弘稀（土井精工株式会社内定・メカトロニクス系列・テニス部・城南中出身）

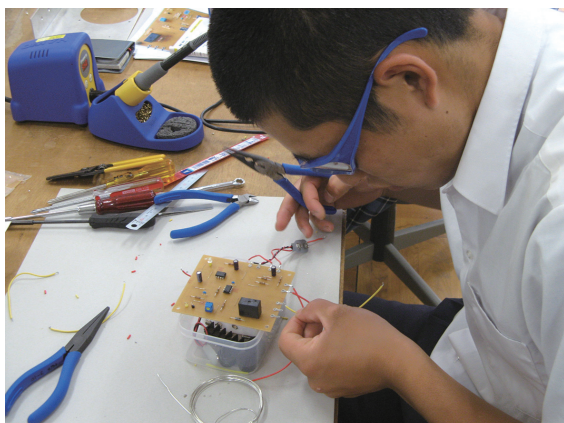
私は入学当初から卒業後は就職したいと考えていました。そこで、機械・電気系の資格取得に努めてきました。1年次には危険物取扱者乙種4類、2年次は機械検査3級、3年次では機械加工普通旋盤、第2種電気工事士を取得しました。資格は自分の価値を証明してくれるものです。在校生、新入生の皆さんも高校時代にたくさんの資格取得にチャレンジして、自分の価値を高めてほしいと思います。

■ 加賀美 峻（高千穂大学商学部商学科合格・情報管理系列・ソフトテニス部・甲府東中出身）

私は大学で専門的に経営について学び、将来は税理士になりたいと考えています。そこで、経営に関する基本的な知識を身につけるために、多くの資格取得を目指して頑張りました。資格は自分をアピールすることができるものであり、多ければ多いほど有利になります。私は授業で受験できる検定以外にも自主的にチャレンジしました。覚えることがたくさんあり、勉強が大変でしたが努力のかがあって、漢字検定準2級、情報処理検定プログラミング部門などの資格を取得することができました。皆さんも進路実現のために多くの資格取得を目指して頑張ってください。

■ 矢崎 はる乃（中央観光（株）ホテル鐘山苑内定・ビジネス会計系列・卓球部・甲府北西中）

私は、資格取得につながる授業を中心に履修し、様々な検定にチャレンジしてきました。さらに私は、先生に勧められて授業で選択していない検定にもたくさん挑戦し、4種目1級合格を達成することができました。自学で問題集を勉強し、わからないところは放課後に先生に指導していただくなどして大変でしたが、せっかくチャンスを与えていただいたのだから絶対合格したいと思い、取り組みました。資格を取得できたことはもちろん、最後まで頑張りが続いたということが自信につながっています。就職後も、この経験で得たことを活かして頑張りたいと思います。



電子機器組み立て3級実技練習風景



食物調理技術検定1級作品

◆ 本年度のキャリア教育の振り返り ◆

キャリア総合係主任 小林一之

キャリア教育に関連する授業、「総合的な学習の時間」（１・２・３年次）、「産業社会と人間」（１年次）、「課題研究」（３年次）を中心に今年度の試みを振り返りたい。

「総合的な学習の時間」（以下、「総学」と略記）は、１年次「山梨を知る」、２年次「職業を知る」、３年次「進路を実現する」というテーマを設定した。特に１年次「山梨を知る」は今年度からの新しいテーマであり、山梨という地域を深く知ることによって、私たちの生活や文化の在り方を考える契機となるような授業を心がけた。５月、従来からの企業・上級学校に加えて、県立博物館・県立考古博物館の見学も行った。１０月には近くにある県立美術館で本校や山梨にゆかりのある美術家の作品を鑑賞した。

２年次の総学では、盲学校、甲府支援学校の清掃活動を行い、学校間の交流を図った。沖縄への修学旅行の事前学習を丁寧に行い、新企画の沖縄県立宜野座高等学校との交流会では、沖縄民謡の披露や、山梨・沖縄の県の様子や進路についての意見交換など、楽しくて有意義な経験をすることができた。また、１・２年次共に、考える力、表現する力を高めるための「言語力」養成のための学習を充実させた。

３年次の「総合的な学習の時間」では、大学・短大・看護医療学校進学、専門学校進学、就職の三つのコースに分かれて、進路実現のためのきめ細かい学習を行った。

１年次の「産業社会と人間」は、総合学科で学ぶ生徒の必修科目であり、「人間生活と職業」「産業の発展と社会の変化」「進路と自己実現」が中心テーマである。今年度から新たに、将来の進路実現のための土台となる本校での系列・科目選択の指導に関して、「体験授業」を導入した。生徒は４週間にわたって８つの系列の授業を実際に体験することで、系列や選択科目への理解が深まり、履修計画の作成に活かすことができた。

３年次の「課題研究」では、インターネット等で収集した情報について、自分なりの観点と問題意識で整理し、自ら設定したテーマについて深く考えさせることを重視した。

外部講師による授業では、佐久間悟氏（VF甲府GM）「VF甲府 プロヴィンシアの挑戦ー山梨から世界へ、世界から山梨へー」、小菅健一氏（山梨英和大学教授）「どのように表現していくのかー言葉と映像ー」、飯島健二郎氏（ロンドンオリンピック トライアスロン 日本代表監督）「アスリートとしてのチャンスの捉え方」等の新しい講師を招いたり、速読トレーニング等の能力開発のための講座を設けたりした。

一般の授業では、「福祉と看護」科目での山梨県立大学、「小論文」科目での山梨英和大学等の高大連携授業、工業系科目での企業との連携授業も積極的に推進した。

授業外の実践では、インターンシップの参加者が百人に上り、１０月には生徒代表による報告会を行った。一日看護師体験、福祉の仕事セミナー、理学・作業療法体験等の校外での体験学習も積極的に行った。



information

■卒業証書授与式	3月1日(日)
■後期末試験	3月3日(火)～10日(火)
■後期募集入学検査	3月5日(木)
■終業式	3月25日(水)
■H27年度始業式	4月 7日(火)
■H27年度入学式	4月 8日(水)

KJ
通信

発行



We love Josai.

山梨県立甲府城西高等学校
〒400-0064
山梨県甲府市下飯田一丁目9-1
TEL 055-223-3101
FAX 055-223-3103
URL <http://www.josaih.kai.ed.jp/>
E-Mail: Josaih@kai.ed.jp
発行日 平成27年2月23日